

JJAやつしろ青壮年部活動報告

地域の行事参加や農政活動

JJAやつしろ青壮年部（部長・泉 泰親）は7支部、盟友450名で地域農業の担い手として地域に密着した様々な活動を行っています。

特に「食育活動」では、地元の子どもたちにやつしろ特産のトマトの収穫体験を実施し、トマトの消費拡大、認知度向上・食の安全・安心・大切さなどを伝えています。

このほか、第52回くま川祭り大人神輿への参加や、11月に行われる白鷺城祭りへの参加も予定しております。地域農業の担い手として盟友一丸となつて青壮年部活動に取り組んでいます。

園児・小学生との農業体験学習

各支部の盟友らで、小学生や園児たちに種まきから収穫までの農業体験・学習会を行っています。

子どもたちにも大変喜ばれ、食の大切さや農業のすばらしさを伝えています。



トマトの収穫体験

地元の園児と小学生を対象にトマトの収穫体験を行っています。全国一の生産量を誇るやつしろのトマトを、食育活動へ繋げることで「消費量も全国一」にできるよう活動を行っています。



JJAやつしろふれあいフェスタなどの地域の行事には積極的に参加し、農政活動にも取り組んでいます。

毎年夏に開催される「くま川祭り」に参加するのは恒例で、おそろいの法被を着た盟友たちが担ぐ神輿は勇壮です。「くま川祭り」とJJAやつしろ青壮年部の凜々しい姿をぜひ見に来て下さい。

JJA熊本県青壮年部大会

JJA熊本県青壮年部大会では、盟友の主張・組織活動実績発表・手作り看板コンクールに毎年代表を選抜し、参加しています。

組織活動実績発表大会では、昭和支部の堀田大策さんが、みごと優秀賞を受賞しました。

